

地区交流センターだより

Asakura

朝倉



令和5年8月1日発行

2023年 8月号

朝倉地区交流センター(あさくら館内)

〒013-0028 横手市朝倉町6番38号

TEL:0182-35-2138 FAX:0182-32-8648

E-mail:asakura-ckc@city.yokote.lg.jp

施設の
ご予約

10月分の施設利用予約は
8月1日(火)から受付開始

〈交流大ホールのみ〉11月分の抽選受付
8月1日(火)▶14日(月)

- ▶窓口での申請提出 午前9時00分～
- ▶電話での仮予約 午前9時30分～
- ▶インターネット予約 午後1時00分～

朝倉地区交流センター主催 歩々笑み講座

朝倉地区のいいところ 発見さんぽ

うらから横手～羽州街道をたどる～

開催日

9月12日(火)
午前9時～午前12時

参加費：無料

申込期間：8月7日(月)▶8月28日(月)

定員：15名

地区を走る羽州街道。街道をたどり大鳥公園周辺や蛭藻沼周辺を、バスと徒歩で散策しながら朝倉地区の"いいところ"を見つけてみませんか？

朝倉地区の良さを 見て・聴いて・感じて
全身で体感しましょう♪

※ 歩きやすい装備・日差し対策・水分補給は、各自お願いいたします

協力:横手市まちづくり推進部文化振興課

申込み・問合せ:朝倉地区交流センター/あさくら館

TEL : 0182-35-2138

e-mail : asakura-ckc@city.yokote.lg.jp

メールでも申込受付します。
『氏名』/『住所』/『電話番号』を
入力の上上記アドレスへお申込み下さい。

今年はいくつものイベントが開催されます

朝倉地区市民地域会議共催

朝倉秋まつり

今年はいくつものステージ発表、作品展を開催予定です

開催日 **10月22日(日)**

詳しくは"9月号の地区交流センターだより朝倉"にてお知らせいたします。

※「参加したい！」希望者をお待ちしております。

秋田県指定無形民俗文化財

よこての送り盆まつり

追廻町内会 碓町内会 石町町内会 の小舟が繰り出します

8月6日(日)ねむり流し 蛇の崎川原

碓町内会 石町町内会 の屋形船が繰り出します

8月15日(火)屋形船鑑賞会
横手市役所本庁前

16日(水)屋形船繰り出し
蛇の崎川原



横手地域市民文化祭

9月22日(金)～9月24日(日)

横手市民会館・Y2プラザ

文化祭に関するお問い合わせは

平日 午前9時～午後5時まで

ご協力宜しくお願いします

問い合わせ窓口:朝倉地区交流センター/あさくら館

電話:0182-35-2138 FAX:0182-32-8648

mail:asakura-ckc@city.yokote.lg.jp

横手市 二十歳のつどいが 開催されます

朝倉地区内では.....

横手北中学校 平成29年度卒業生 119人

.....が対象となり、晴れの日を迎えます。

8月15日 横手市民会館 には、大きな夢を抱いた横手っ子が立派な大人として参列されることでしょう。

※横手市では年度内に21歳を迎える方を対象に「二十歳のつどい」を開催します。

講座レポート 6月22日(木)開催 ときめき講座「浅舞地区を歩こう」

今回は散策しながら浅舞の歴史や文化を体感しました。浅舞公園でまつり直前の“菖蒲”を見学。“忠義な猫資料館”では浅舞を守った猫の話に感銘を受け、浅舞地区交流センター施設内にある“浅舞絞りみてたんしえ”では、浅舞絞り藍染め保存会の会員様より、浅舞絞り復活の話や活動の様子を聞き、浅舞地区の奥深さを知ることができました。



浅舞絞り藍染め保存会
大和谷道子さん



浅舞公園



忠義な猫資料館

かわいい猫の
看板が目印♪



朝倉地区市民地域会議夏季環境整備事業 大鳥公園クリーンアップは

7月15日(土)早朝に実施の予定でしたが、悪天候の為、中止となりました。
日頃の皆様のご協力に感謝申し上げます。

第1回 横手地域 健康麻雀交流会を開催！

サークル「健康麻雀 令和の会」の呼びかけで、7月2日(火)総勢40名が参加し、交流会が開催されました。

※ご参加いただきました雄物川・川西・十文字・山内各地域の愛好者のみなさま、ありがとうございました。

きらきらと朝倉

偶数月掲載

塩屋生涯学習奨励員が「朝倉地域のいいところ」を紹介

そのたくましく強靱な繁殖力に些かの羨ましさを感じつつも、でも恨めしい事この上ない雑草軍団に向かって、ぼやき倒しながら草取りをしている私。草取りはやりたくない家事の代表格です。

ある日のこと、小学校に通じる歩道にしゃがみ込む人の姿がありました。一心に手を動かし、街路樹の周りの草取りをしているのです。傍らには持参したものでしょう。黄色いごみの回収袋が置いてありました。

はっと胸を突かれ、思わず声を掛けてしまった私に「子ども達が通るところだもの」と応えてくれたご近所の奥さん。自分の不甲斐なさを恥じ入りながら、頭の下がる思いでいっぱいになりました。



横手城下語りべ 講座

▶おとなの横手郷土史 (横手城下語りべ講座⑥)

秋田藩における城代・所預と佐竹苗字衆を手がかりに、横手城下に集住した佐竹家臣団や秋田藩内における「横手」の位置づけを学びます。

日時 9月9日(土)午前10時～正午
場所 Y2ぷらざ 3階 研修室
講師 渡辺 英夫 さん(秋田大学名誉教授)
募集 先着20名、要申込み、受講無料
問合/申込 文化振興課 ☎23-6767(平日9～17時)

主催 横手市(企画:文化振興課)
協力:横手中央地区交流センター 朝倉地区交流センター 横手図書館

朝倉地区の皆さんに知ってもらいたい

横手市地区交流センターって？

vol.2

『朝倉地区市民地域会議との違い』

横手市地区会議制度は「①町内会等との連携を図り、住民自らによる地域づくりの実践」及び「②住民主体の地域づくり実践に必要なこと等の提案、要望」「③各地区内の事務・事業等に対する意見や提案、要望のとりまとめを行う組織」となっており、『朝倉地区市民地域会議』は、地区に在住する市職員が事務局となり、主に②③について総会時に協議した上で要望等を提出し、又、毎年開催しております「朝倉秋まつり」は①に該当する事業として公民館と共催で開催しています。

『地区交流センター』の自主運営化が実現しますと、事務局には地域の方が市の会計任用職員として常勤、事務全般を担います。又、センターを運営する自主運営組織を地域住民の方々が組織し、これまで地区会議で協議・実施していた事業などの運営を事務局とともに地域住民一体となって開催していくことになります。

そのため、自主運営組織は、そのような事業を行うため、市と委託契約を結び年間約60万円の委託料や、その他さまざまな種類の補助金交付を受けることができ、それを事業経費として地域づくり活動を行うことができます。これまで以上に大きな又多数の事業開催が可能となるわけです。

※次回は、『自主運営している地区交流センターの活動紹介(金沢地区交流センター編)』を掲載します。